

熊野古道・高野参詣道において道普請を実施いたしました

平成29年7月15日（土）に、有志15名で、和歌山県の世界遺産である「紀伊山地の霊場と参詣道」の道普請（みちぶしん）を実施いたしました。

この道普請は平成25年よりCSRの取り組みとして毎年実施しています。

今回の作業場所は、高野山に近い40町石近辺です。難波駅から電車で約2時間の高野山駅でバスに乗り換えて大門まで行き、徒歩で1時間ほど下った場所となります。

現地では、1トン以上の整備用の土を土嚢袋に入れて運び、傷んだ古道の整備を行いました。

今回5回目(5年目)の道普請を実施したことから、和歌山県知事より感謝状を頂戴いたしました。



感謝状

活動の様子は以下をご参照ください。



道中（大門～40町石）



道普請について講義



道普請（作業）



完成

※道普請の活動については下のリンクをご参照ください。

<http://www.sekaiisan-wakayama.jp/protect/michibushin.html>